

■SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■持続可能な開発目標(SDGs)とは

SDGsは「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標

■ジェンダー平等とは

一人ひとりの人間が、性差にとられず、平等に責任や権利や機会を分かち合い、あらゆるものごとを一緒に決めることができること

第5次松本市男女共同参画計画・女性活躍推進計画

# 自分らしく生きる ジェンダー平等のまち

## パレア松本のご案内

平成11年(1999年)に開館した松本市の男女共同参画の拠点です。「パレア」という言葉には、ギリシア語で「付き合い」や「仲間」等の意味があります。心の交流があり、誰もが仲良くなれる場所となるよう願って名付けられました。

**松本市女性センターパレア松本**

〒390-0811 松本市中央1-18-1 Mウイング3階  
TEL.0263-39-1105 FAX.0263-37-1153  
E-mail : kyousei@city.matsumoto.lg.jp



●松本駅お城口から徒歩5分 ●松本ICから車で約20分(約10km)  
無料駐車場はありません。有料駐車場を利用下さい。

パレア松本では、次のような様々な事業を行っています。

- 男女共同参画に関する講座・講演会の開催  
ワーク・ライフ・バランス講座、理工系女子育成の講座、DV防止出前講座等、年間を通じて多彩な講座を開催しています。  
講座の詳細は「広報まつもと」、市ホームページ等でお知らせします。
- 相談事業  
1.電話相談 2.男性相談電話 3.面接相談(予約制) 4.女性弁護士相談(予約制)
- キッズスペース、授乳室の提供  
自由に使えるおもちゃ、絵本があります。
- 交流フロアの提供  
仲間と気軽にしゃべりしたり、雑誌や本を読んだりできるスペースです。  
スペース内には男女共同参画や子育て、生き方に関する本、絵本等を約2,500冊そろえています。  
本は2週間貸出しもできます。

計画策定の趣旨

松本市では、昭和61年(1986年)に制定した「松本市婦人行動計画」から平成30年(2018年)に策定した「第4次松本市男女共同参画計画・女性活躍推進計画」まで、7回にわたり男女共同参画に関する計画を策定し、市民とともに協力して男女共同参画社会の実現に向けて取り組んできました。これまでの取り組みに加え、新たな課題を市民・事業者・教育関係者と共有しながら、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指した持続可能な開発目標(SDGs)を掲げ、「第5次松本市男女共同参画計画・女性活躍推進計画」を策定しました。

[ 計画期間 ] 令和5年度(2023年度)から令和9年度(2027年度)までの5年間

基本理念

ジェンダー平等社会の実現に向けて、  
市民・事業者・教育関係者・市が協働して取り組む6本の柱

1. 男女の基本的人権の尊重
2. 社会における制度又は慣行についての配慮
3. 政策・方針等への立案及び決定への共同参画
4. 家庭生活における対等な役割と就業その他の社会活動の両立
5. 男女のお互いの性の理解を深め尊重し、生涯にわたる健康への配慮
6. 国際社会の動向を踏まえた取り組み

第5次松本市男女共同参画計画 〈概要版〉

松本市 住民自治局 人権共生課  
発行 令和5年(2023年)3月

松本市第5次松本市男女共同参画計画

松本市



## 男女がともに創りあげるまち

男女がお互いを尊重し合い、あらゆる分野で、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会を目指します。

政策決定や地域・職域、また防災活動や避難所運営といったあらゆる分野において、男女共同参画の視点を取り入れます。

### 施策の概要

- 政策・方針決定過程の女性参画
- 就労支援とワーク・ライフ・バランスの推進

### 施策の方向

- あらゆる分野に男女共同参画の視点を取り入れる
- 人生を豊かにするための就労支援とワーク・ライフ・バランスを推進する



## 誰もが安心安全に暮らせるまち

あらゆる暴力を許さない、また多様性を尊重し個の生きづらさを解消していくものとして、人権関連の講座やメディアリテラシー講座、デートDV防止の啓発など各種講座の開催やDV被害者や生活困窮者など様々な要因を抱える方への支援をします。

また、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点のもと、ライフステージに合わせた女性・男性の健康支援や、学校教育における性教育や保健教育を実施します。

### 施策の概要

- 人権尊重と人権侵害の防止
- 生涯を通じた健康支援

### 施策の方向

- あらゆる暴力の根絶と多様性を尊重し生きづらさを解消(支援)する
- ライフステージに合わせた健康支援の推進を図る



# 目指すまち

## 一人ひとりが未来につなげるまち

思春期からの学びの場面で、性差の尊重と男女共同参画の視点を育成すること、家庭・学校・地域における性別にとらわれない体験などを提供します。スポーツを通じて活躍の場を広げる取組みや、多様な暮らしに寄り添い魅力あるまちづくりの推進として、誰からも選ばれるまちを目指します。

### 施策の概要

- 将来の基盤づくり

### 施策の方向

- 思春期からのジェンダー平等の視点を育成する
- 多様な暮らしに寄り添い松本らしい魅力あるまちづくりの推進を図る



4つの柱でジェンダー平等のまちをめざします。

## 私たちが目指す市役所

仕事と家事・育児・介護等の両立支援、在宅勤務やテレワークなど多様で柔軟な働き方の推進、男性の育児休業取得の推進等、市役所におけるジェンダー平等の実現に向けて、より積極的な取組みを進めます。また職員一人ひとりの意識改革に取り組み、人権尊重を基盤とした男女共同参画のための意識啓発を推進します。

### 施策の概要

- 市役所におけるジェンダー平等の推進

### 施策の方向

- 誰もが「自分らしく」輝ける職場を目指しワーク・ライフ・バランスに配慮した働き方の推進
- 職員一人ひとりのジェンダー平等に対する意識改革の推進

